

真言

発行 宗教法人大楽院

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

代表役員・住職 酒主 秀寛

三祖宝号(宗祖、中興祖、派祖)

「南無大師遍照金剛」

「南無興教大師」

「南無専誉僧正」をお唱えしましょう

墓参後は本堂でご本尊様にお手を合わせましょう

医王山興福寺大楽院 役員

代表役員 酒主 秀寛

責任役員 草野 公雄

同 鈴木 恒男

総代 箱崎 豊

同 猪狩 正久

同 渡辺 好男

同 高野 幹生

同 草野 仁

同 橋本 明

代表世話人 草野 武夫

同 小松 岳生

同 小野 治久

同 新妻 孝

世話人・評議員 猪狩 芳樹

同 新妻 則彦

同 渡邊 幸生

同 猪狩 義栄

同 関谷 宗久

同 猪狩 一信

同 草野 和治

同 猪狩 三男

同 久保田 明

同 渡邊 良平

同 渡部 昇

同 草野 朋典

同 小松 正樹

同 佐藤 学

同 芦口 純一

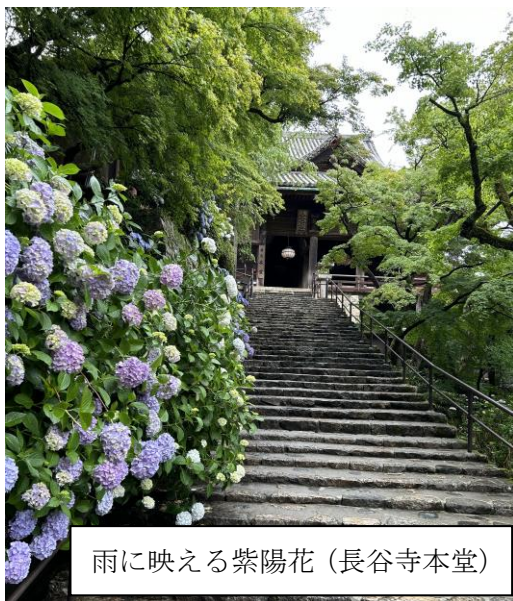
同 信徒総代 松本 公一

(敬称略・令和六年十月一日現在)

総本山長谷寺団参

六月十八日、檀信徒十七名が総本山長谷寺に登嶺し、本尊十一面観世音菩薩の御宝前にて法要を厳修いただきました。併せて、檀中過去一切精霊・当山代々先師尊霊等の御回向と、檀信徒各位の安寧と衆生の福寿増長を祈念いたしました。また、二氏が団参登嶺回数による褒状を授与しました。

翌日は、大阪城ほかを研修し、有意義な二日間を過ごすことができました。ご参加された皆様ありがとうございました。



雨に映える紫陽花(長谷寺本堂)

高野山、根来寺ほか参拝

九月三〜四日、檀信徒七名とともに高野山金剛峰寺(宗祖弘法大師)、新義真言宗総本山根来寺(中興祖興教大師・覚鑊)ほかを参拝しました。

お大師さまが今もいらつしゃると云われている奥之院御廟で手を合わせ、毎日二度食事を届ける「生身供」を見ることができました。

参加者は以前に総本山長谷寺(派祖専誉僧正)をお参りしていますので、三祖巡礼結願となりました。



大施餓鬼会並びに新盆供養会

八月六日、当山恒例行事の大施餓鬼会を有縁の諸大徳様の御助法を賜り、新盆家・総代の皆様に出席のもと執り行いました。

住職導師のもと、本尊供養に続き餓鬼供養を行い、三界萬霊、檀中過去一切精霊、水子霊位、東日本大震災罹災者諸精霊、牛馬諸精霊、愛玩動物諸精霊、そして新盆各霊のご供養を行いました。また、併せて全檀徒の塔婆供養を行いました。



町指定文化財

立石不動尊堂祈祷会

祈祷会が、八月十七日に行われました。

当日は、朝から氏子の皆様にて境内環境整備が進められました。台風接近による大雨の影響で、地域のお祭りの開催は見合わせとなり、法要のみとなりました。

当堂は、氏子各位のお力により護持されており、長く地域の心の拠り所となり続けることを祈念いたします。



本山特派布教師特任

当山住職、四月一日付で、管長猊下特任の本山特派布教師を拝命いたしました。

早速、四月末に三日間にわたって総本山長谷寺にて「牡丹期布教」を行ってまいりました。

また八月には、施餓鬼法要に出仕したご寺院で法話を行いました。

今後出張が多くなることがありますので、皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

お知らせ

令和七年年春頃に総本山長谷寺団参(一泊二日・航空機利用)を計画中です。
ご希望の方・ご興味のある方は、住職または寺族まで。申込期限二月末日。
参加費等詳細は申込者へ追ってお知らせします。

2034年(令和十六年)は

宗祖弘法大師千二百年御遠忌で

す御遠忌とは、百年以上の年忌で、五十年毎に一度行われる大きな法要のことで、宗派では準備が進められていきます。

当山においても、記念事業等を計画していくこととなります。今後、総代会等で協議を重ねていきます。

令和七年不動明王元朝護摩祈祷会実施要領

- 一 期 日 令和七年一月一日（水）午前八時
- 二 会 場 大楽院護摩堂
- 三 お札申込 申込書または電話にて、十二月二十五日まで（期限厳守）
- 四 祈祷料 お札一体（小）三千円、（中）五千円、（大）一万円
- 五 お札引渡 一月一日祈祷会以降随時



不動明王は、大日如来がなかなか仏人々をお救いするために仮に怒れる姿をしているが、内心は慈悲に満ちていて、精霊はもちろん私たちにも家内安全、交通安全等この世でのご利益をお授けくださいます

令和七年の恒例行事等について（必ずお読みください）

元朝護摩祈祷会は、護摩堂にて一月一日（水）午前八時より行います。護摩札については事前にお申し込みをいただきます。ぜひ、来山のうえ諸願成就をご祈願ください。

大般若経六百巻転読会は、三月二十日（春分の日）午前十時半より実施します。どなたでも参加できますので、ぜひ転読を体験してください。

大施餓鬼会及新盆供養会は、八月六日（水）午前十時三分より新盆家、総代出席により行い、塔婆供養も併せて行います。

お施餓鬼（お盆）の塔婆は、祖霊のある全ての檀家分の建立いたします。護寺費（お寺の維持管理に充てるもの）については、檀家一律二千円となります。檀家のつとめとしてご理解、ご協力をお願いします。尚、複数年にわたり護寺費未納の方は葬儀や法事などの檀務等に制限のかかる場合がございます。予めお知らせいたします。

尚、観世音祈祷会及び水子地藏尊供養会については、対象者へ別途案内する予定です。

お悔やみ

総代顧問 松永 光久様
八月七日逝去されました

総代として住職をお支え下さいました 生前の当山への多大なご尽力に心より感謝いたします

合掌

◎お墓について

境内に合祀墓地がございます。身寄りのない方、諸事情によりご供養が難しい方、永代供養を希望される方はご相談ください。

◎位牌預託について

諸事情によりご供養が難しい方、堂内位牌堂にてお位牌を預かり、当方でご供養することが出来ます。ご相談ください。

令和七年 年回表

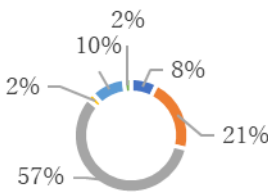
一周忌	令和六年
三回忌	令和五年
七回忌	令和元年
十三回忌	平成三十一年
十七回忌	平成二十五年
二十三回忌	平成二十一年
二十七回忌	平成十五年
三十三回忌	平成十一年
三十七回忌	平成五年
四十三回忌	平成元年
四十七回忌	昭和六十四年
五十回忌	昭和五十八年
百回忌	昭和五十四年
	昭和五十一年
	大正十五年

追善供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。供養の在り方について不明な点はご相談ください。

令和5年度大楽院収支状況を報告いたします 「宗教法人大楽院」は、檀信徒さまからの浄財等により維持・運営しております

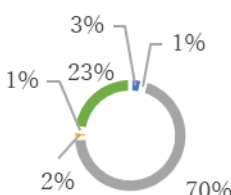
- ・会費収入（護寺費1家@2千円）は宗派等賦課金、本堂の消耗仏具、本堂・書院などの光熱水費等に充当しております
- ・施餓鬼塔婆供養料（1本@5千円）や元朝護摩祈祷料は「儀式行事収入」に分類され、本堂・書院などの火災保険料等に充当しております
- ・お盆やお彼岸のお供えは「御供収入」に分類され、お葬式の戒名料や永代供養料とともに主に管理費に充当しております

収入



- 御供収入（お盆やお彼岸のお供えなど）
- 布施収入（法事や塔婆供養のお布施）
- 法号料、永代供養料（戒名料や永代供養料など）
- 会費収入（護寺費）
- 儀式行事収入（施餓鬼塔婆や元朝護摩札など）
- 源泉所得税等（所得税・住民税）

支出



- 儀式行事費（年間行事費など）
- 教化布教費（布教費など）
- 管理費（宗派等賦課金、保険料、事務消耗品費、委託料、人件費など）
- 源泉所得税等（所得税・住民税）
- 普通建設事業費（工事費など）
- 積立金（基金へ積立）

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いします

〒979-0603

福島県双葉郡檜葉町大字井出字谷地 6 5

電話 0240-25-2434 FAX 0240-25-4808

https://dairakuin.net

お寺の最新情報は、
SNS (instagram) で
発信しております



住職 合掌

四月末に総本山長谷寺に牡丹期布教のため登嶺した時のことを…
長谷寺で三日間のお話を終えていざ帰路へ 門前にて予約してあったタクシーを待つ 乗車した途端、運転手さんが「ここに来る途中、おまいり後と思われる妊婦の方が辛そうに駅の方へ向かっている姿を見た もしまだ歩いていたら同乗させてあげて良いか？」とのこと 「勿論」と答え、運転手さん大勢の人中の参道を安全にそして急いで駅に向かい車を進める それらしき姿はなかなか見えてこない…しばらくして信号待ちで停まった先に大きなおなかの女性の姿が見えた 長谷寺駅には最後の急な長い上り坂がある 女性とその旦那さんと思われる二人を乗せる 駅で下車後、二人からは丁重にお礼を言われた 安心安全に目的地まで届けることが仕事の運転手さん 常にあらゆるものに気を配っていること、そしてそれを実行できること、素晴らしいと感じた 総本山長谷寺で良きお話をしたつもりだが、最後にこちらが運転手さんの良き事を見させてもらった これこそが観音さまの功德力なのだろう